

21052 異常心理学 Abnormal Psychology		3 年次～ 通年 4 単位	
担当者	徳山 美知代	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関 連 資 格	教職・心理(W)
サブタイトル	一般人にも役立つ人間の心の不思議		
授業内容 ・ ねらい	異常心理学は、「クライアントの心理的な問題や病理を記述し、それがなぜ生じたのか、原因やメカニズム、その問題や病理が心理学的な援助によってどのように変化するのか、そのメカニズムを考える仕事である」とされる。この授業では異常心理学を「自分には関係ない」とみなさず、一般人にも関係のある事象ととらえるように解説する。そして、心理療法や病理の予防、心理的な健康について本授業を通して学ぶことで、「異常」についての偏見を低め、メンタルヘルスについての理解を高める。		
授業計画	1. オリエンテーション、および異常心理学総論Ⅰ 2. 異常心理学総論Ⅱ 3. 異常心理学総論Ⅲ 4. 児童虐待のとらえ方とリスク要因 5. 児童虐待とアタッチメント 6. いじめについて 7. 不登校について 8. 非行につて：非行と精神病理 9. 司法・矯正領域における援助活動モデル 10. 心的外傷と精神病理、援助について 11. アルコール依存 12. 映画で学ぶアルコール依存の精神病理と援助 13. 薬物依存 14. 解離性障害 15. 人格障害と人格理論 16. 境界性人格障害 17. 無気力・アパシー性人格障害 18. 対人恐怖、対人不安 19. 抑うつ 20. 抑うつへの予防と回復 21. パニック障害 22. 強迫性障害 23. 映画で学ぶ強迫性障害 24. 発達過程に関連した研究と臨床Ⅰ 知能障がい・学習障がい 25. 発達過程に関連した研究と臨床Ⅱ 自閉性障がい・アスペルガー症候群 注意欠陥・多動性障がい 26. 映画で学ぶ発達障がい 27. 摂食障がい 28. 統合失調症（Ⅰ） 29. 統合失調症（Ⅱ） 30. 異常心理学とはなにか、全体のまとめ		
教科書 参考書	参）『講座 臨床心理学 異常心理学Ⅰ・Ⅱ』：下山晴彦・丹野義彦，東京大学出版会 2002		
評価方法	前後期期末時の試験，もしくはレポート，小レポートに加え，授業への貢献度，出席状況を加味して，総合的に評価する。		
事前準備学習 履修条件等	必ずではないが，他の心理学の科目を履修していることが望ましい。		